



大阪市教育委員会  
教育長 多田勝哉様

学校行事として万博参加はやめてください

2024年4月11日 本部

新日本婦人の会大阪府本部

会長 杉本 和

大阪市中央区谷町7丁

目 I-39-202

大阪万博の野外イベント広場工事現場で3月28日、可燃性ガス爆発事故が起きました。溶接作業による火花が配管ピット内にたまった可燃性ガスに引火し爆発、トイレの一階床が破損したと報じられました。この万博に大阪の児童・生徒を学校単位で招待する事業がすすめられていることに、保護者や学校関係者から懸念の声が広がっています。

夢洲はごみの最終処分場で、ダイオキシンやPCBなど危険な物質が埋め立てられています。万博開催期間は、猛暑が予想され、南海トラフ地震など自然災害が多発する可能性がある中で、避難計画もありません。「熱中症が心配」「食中毒が起こるのでは」「交通アクセスも大丈夫?!」など、子どもを万博に連れて行くことへの不安は尽きません。私たちは、これまでも繰り返し万博中止を求めてきました。しかし、これを拒否し、今も莫大な予算を使いながら国と大阪府・市は推進しています。

今回起きた事故は、夢洲の構造から今後も起こる可能性があり、学校が学校行事として、子どもたちを集団で連れていく場所では絶対ありません。

子どもたちの命と健康を守るためにも、大阪市教育委員会として万博への参加を学校行事として行わないことを決断し、市内の各小中学校に周知してください。